



# にちなん 議会だより

第34号

平成29年  
8月1日発行

## 主な内容

- ◆ 第2回臨時会の開催結果…………… 2ページ
  - ◆ 第3回定例会の開催結果…………… 3ページ
  - ◆ 常任委員会の審査概要…………… 5ページ
  - ◆ 市政を問う 一般質問…………… 8ページ
  - ◆ 日程のお知らせ…………… 15ページ
  - ◆ 審議結果一覧…………… 16ページ
- 今号の表紙■ 油津港まつり2017花火大会「昔のおもちゃ作り体験」のようす



# 第二回臨時会開催

## 副市長選任、教育長任命

～副市長に田中 利郎氏、教育長に黒木 康英氏～

第2回臨時会は、平成29年5月16日に開催され、人事案件6件、報告案件3件など、併せて10件を審議しました。

審議結果につきましては、16ページの「審議結果一覧」をご覧ください。

### 人事案件

■日南市副市長の選任について



副市長  
田中 利郎氏

■日南市教育委員会の教育長の任命について



教育長  
黒木 康英氏

■日南市教育委員会の委員の任命について

【教育委員】 坂元由香氏

■日南市監査委員の選任について  
【監査委員】 柳沼平八郎氏

■日南市公平委員会の委員の選任について

【公平委員】 豊田裕康氏

■日南市固定資産評価員の選任について

### 報告案件

■専決処分承認を求めらるることに

ついて

①日南市税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部を改正する法律が公布され、軽自動車税の賦課徴収の特例が創設されたこと等に伴い、所要の改正を行う必要が生じ専決処分したもので、議会の承認を求められたものです。

②日南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部を改正する法律が公布され、軽減判定所得基準額の引上げの措置が講ぜられたことに伴い、所要の改正を行う必要が生じ専決処分したもので、議会の承認を求められたものです。

承認を求められたものです。  
③日南市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

一般職の職員の給与に関する法律の一部改正に伴い、非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令が公布され、扶養親族加算額等が改正されたことに伴い、所要の改正を行う必要が生じ専決処分したもので、議会の承認を求められたものです。

### その他

■「工事請負契約の締結について」の議決事項の一部変更について  
大堂津津波避難ビル建設建築主体工事については、平成28年9月6日に工事請負契約の締結について、議決を得たものですが、工事施工に見直しを要し、その結果、契約金額を変更するものです。

〔変更前〕

1億9342万8000円

〔変更後〕

1億9875万2400円



# 第三回定例会開催

## 一般会計補正予算等を可決

### ～一般会計予算総額255億1,700万円～

第3回定例会は6月19日から7月7日までの19日間開催され、平成29年度一般会計補正予算（第1号）をはじめとする、市長提出案件など、あわせて25件を審議しました。

審議結果につきましては、16ページの「審議結果一覧」をご覧ください。

#### 一般会計補正予算の概要

■日南市一般会計補正予算（第1号）

平成29年度一般会計補正予算の補正額は5億4700万円で補正後の予算総額は255億1700万円となりました。

主に市長選後の肉付け予算として、農林水産業をはじめとした地域産業の活性化を図るための経費のほか、観光・スポーツ施設の充実にかかる経費となっております。

主な事業については、5ページの委員会審査内容をご覧ください。

#### 報告

■日南市土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について

■北郷町温泉協会の経営状況を説明する書類の提出について

いずれも平成28年度の決算報告及び平成29年度の事業計画について、地方自治法の規定により議会に提出されたものです。

■平成28年度日南市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

臨時福祉給付金支給事業など23件の歳出予算を翌年度に繰り越したため、地方自治法施行令の規定により、繰越計算書を作成し、報告を受けたものです。

■平成28年度日南市公共下水道事業会計予算繰越計算書の報告について

地方公営企業法の規定により、公共下水道事業会計予算の繰越について報告するものです。

#### その他の主な議案等

■日南市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例

適正な都市機能と健全な都市環境を確保するため、建築基準法に基づき、肥沃地区地区整備計画の区域における建築物の敷地、構造

及び用途に関する制限を定めるための条例です。

■日南市いじめ問題再調査委員会  
条例

いじめ防止対策推進法の規定に基づき、学校においていじめによる重大事態等が発生した場合において、再調査を行うための組織等に関する事項を定めるための条例です。

■日南市子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例

こども医療費助成について、平成29年10月診療分から対象者を中学校終了までに拡充するため所要の改正を行うものです。

■日南市蜂之巣公園条例の一部を改正する条例

蜂之巣公園内にオートキャンプ施設を整備することに伴い、使用料について所要の改正を行うものです。

■日南市南郷B&G海洋センター  
条例の一部を改正する条例

プール閉館に伴い、開館時間及び使用料について所要の改正を行うものです。



■日南市大堂津津波緊急避難施設  
条例

南海トラフ地震等により発生する津波から、市民の生命及び身体の安全を確保するため、大堂津地区に集会場を兼ねた津波緊急避難施設を設置するための条例です。



大堂津津波避難ビル

陳情

次の6件の陳情書を受理し、審査しました。

■陳情第14号

慎重な憲法論議を求める意見書  
提出を求める陳情書

■陳情第15号

政治分野への男女共同参画を推進するための法整備を求める意

見書提出を求める陳情書

■陳情第16号

ライドシェアの導入に反対し、安心・安全のタクシーを求める意見書提出を求める陳情書

■陳情第17号

地方バス補助の上限引き下げに反対する意見書提出を求める陳情書

国は、一定の運行回数等の実績があり、複数の市町村を走る路線を支援する「地域間幹線系統確保維持費」について、現在、運行経費の45%を上限に国と地方自治体が2分の1ずつ支援しています。この上限を平成29年10月から、40%に引き下げる案に反対する意見書提出を求める陳情書です。

審査の結果、今後とも引き続き慎重な審査が必要との判断から、賛成多数をもって閉会中の継続審査とすることとなりました。

■陳情第18号

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書  
提出を求める陳情書

■陳情第19号

労働基準法等改正案(閣法)の撤回を求める意見書提出を求める陳情書

ICT活用推進  
特別委員会  
最終報告

本特別委員会は、平成28年第1回定例会において、議会運営や議会活動の効率化等を図る手段となるICT機器の活用を推進することを目的として、設置されました。

設置以降、平成28年度末までに12回の委員会を開催し、昨年10月には、全員協議会で、全議員に実際にタブレット端末を体験しながら、効果的にICT機器を活用した議会活動ができる形態について協議を進め、本年3月に議会用タブレット端末を導入しました。

タブレット端末導入後は、2回の研修会を開催し、技能習得を図るとともに、その研修の成果を検証しました。

第3回定例会は、タブレット端末導入後、初めての定例会でしたが、本会議や委員会審査において、多くの議員が活用し、また、議場外でも、市民からの問い合わせ等に活用し、効率的な議会運営、市民に身近な議会の形成に少しずつではありますが、着実にその成果を上げています。

依然として議会を取り巻く課題は山積しており、市民の信託に応えるためには、留まることなく、議会の活性化を進めるとともに、市民により信頼され、身近な議会となるよう、今後さらに、議会改革を推進していく必要があると考えます。

タブレット端末の導入が、市民に身近な議会形成に向けた議会改革のひとつの手法として、市民にしっかりと伝わるよう、情報発信を含め、多方面で積極的に活用していくことが、市民と議会の距離感を縮める鍵になると考えます。

本特別委員会に課せられた、本市議会でのICT機器の活用手法や機器の導入については、初期の目的を達成したものと考えますが、タブレット端末の更なる活用の在り方については、引き続き議会改革推進特別委員会において取り組み、より積極的なタブレット端末の活用に鋭意努力し、真に市民に身近な議会を形成することが重要であると申し添え、本特別委員会の最終報告といたします。



## 総務市民委員会の 審査概要

### ◇災害対策一般事務費

【206万4千円】

避難勧告発令時の避難所開設、炊き出し等による飲食物の提供、救助の事務費等に要する費用に對して支払われる、全国市長会の防災・減災費用保険制度への加入にかかる経費です。

### 【審査の概要】

(問) 保険会社はどこか。  
(答) 損保ジャパンである。

### ◇地域産業イノベーション事業

【17万8千円】

庁内横断的な2つのプロジェクトチームの設置や農林水産業等に從事する関係者との意見交換会やアンケート調査に要する経費です。

### ◇車輛管理費

【240万3千円】

老朽化した公用車4台を更新するため、平成26年度の雇用創出プロジェクト事業でリースした車両を格安で買い上げるための経費です。

### ◇創客創人センター運営管理費

【66万円】

人材育成のさらなる強化を図る

ため、若手人材の人的ネットワークの構築や地域課題の解決に取り組む地域リーダーの育成を図る「振徳塾」の運営経費に對し助成を行います。

### ◇コミュニティ活性化促進事業

【114万9千円】

住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連携及び住民自治の環境を整えるため、宝くじ助成金を財源として今年度は、栄松公民館(南郷)に空調機と放送設備を整備し、坂元公民館(酒谷)の屋根瓦の葺き替え、トイレ改修等を行います。

### ◇消防施設器材整備事業

【180万円】

消防防災体制の強化を図るため、消防団拠点施設(榎原分団第4部下講)の整備に要する費用です。

### ◇常備消防一般事務費

【91万円】

将来の地域防災を担う少年消防クラブ(北郷少年消防クラブ)の拡充強化を図るため、防災訓練備品(ポータブルアンプセット等)を配備するための経費です。

## 文教厚生委員会の 審査概要

### ◇北郷中学校国際交流事業

【56万2千円】

シンガポールのセイント・ゲイブリエル中学校と北郷中学校との学校間交流事業に伴う、シンガポールへの市長及び随員職員の派遣費用です。

### ◇文化財保護費

【100万円】

日南市泰平踊今町保存会の衣装整備のための経費に関する補助金です。

### ◇健康寿命延伸事業

【51万2千円】

特定健診やがん検診への積極的な参加を促し、健(検)診の受診率向上や市民の健康への関心を高め、健康寿命の延伸を図ることを目的として導入する健康づくりイノベーション制度(健康ポイント制度)にかかる経費です。

### 【審査の概要】

(問) 健診ポイントによる特典に、金額の幅を持たせる理由は何か。  
(答) 幅広く魅力を持つてもらい、未受診者の関心を引きつけるためである。

### ◇国民健康保険特別会計繰出金

【259万2千円】

国保広域化に向けたデータ自動連携システム等の導入にかかる経費です。

### ◇日南市創客創人大学事業

【50万円】

主にシニア世代を対象に、元気で活力のある人づくり及び地域づくりに貢献できる人材を育成するとともに、市の施策に對する関心・理解を深めることを目的として開設する日南市創客創人大学の運営に要する経費です。

### ◇こども医療費助成事業

【1097万9千円】

こども医療費の助成対象者を現行の小学生から中学生までに拡充するための経費です。

### ◇放課後児童対策事業

【572万4千円】

当初の見込みより利用児童数が増えたことによる支援員の増員に伴う委託料の増額分、クラス数の増加及び新設校などのエアコンの設置をするための経費です。

### 【審査の概要】

(問) クーラーのない学校の整備計画はどうなっているのか。  
(答) 現時点で計画は無いが、必要性は認識している。



## 産業建設委員会の 審査概要

◇日南のさかな盛り上げ事業  
(150万円)

各漁協の特色を活かしたイベントの開催や、日南の旬の魚を食べてもらうためのキャンペーン実施の費用です。

◇まつり行事費 (280万円)

飫肥城下まつりが40回の節目にあたるので、まつり会場や夜の演出効果を高めるための経費です。

【審査の概要】

(問) どのような演出を考えているのか。

(答) 飫肥城下町の夜のライトアップや、家紋入りのノボリ旗の作成を考えている。また、昨年に続き豫章館竹灯籠イベントも行う。

◇体育施設管理費

(1億684万6千円)

・日南総合運動公園陸上競技場の第三種認定更新に伴う費用。

(1066万円)

・クライミング施設整備に係る経費。

(3348万円)

・おびすぎドームの全面人工芝整備等に要する経費。

(4923万9千円)

・B&Gプール解体に係る経費。

(1346万7千円)



所管事務調査のようす  
(日南総合運動公園陸上競技場)

【審査の概要】

(問) クライミング施設はどこに整備されるのか。

(答) Ittenほりかわビルの一部を無償で借りて、市がクライミング施設を整備する。

〈委員会からの意見・要望〉

クライミング施設整備については、安全性に十分考慮した構造、配置に努め、管理・運営面等も、しっかりとした協議を行っていただきたい。



◇生産物直売・食材供給施設及び

日南ダム周辺施設管理費

(1350万円)

道の駅酒谷の茅葺屋根葺き替えのための経費です。

【審査の概要】

(問) 経費や長寿命化の観点からみて、茅葺以外の屋根は考えられないか。

(答) 道の駅酒谷は茅葺屋根という認知度が高く、住民や利用者からの強い要望もあった。今後は、長寿命化に向けた管理の在り方等十分に検討していく。

〈委員会からの意見・要望〉

道の駅酒谷については、地域に密着した施設である。施設管理等は契約の在り方を含め、今後十分に考慮されたい。



道の駅酒谷

◇県営農業農村整備調査計画事業

(200万円)

水田を乾田化し、野菜等を栽培することが可能となる地下排水制御システム(フォアス)導入の調査のための費用です。

【審査の概要】

(問) 対象地区はどこか。

(答) 吉野方地区である。

◇東九州自動車道整備促進事業

(180万円)

今後の整備促進に弾みを付けるため、今年度供用開始予定の「日南北郷IC-日南東郷IC」間開通の記念イベントを開催する費用です。

【審査の概要】

(問) 開催時期はいつなのか。

(答) 現時点では未定である。

◇にちなん採れ農畜産物PR事業

(158万円)

日南産農産物への関心を高めるため、宮崎牛を学校給食に食材として提供し、また、県外での消費拡大につながる取り組みを支援するための経費です。

【審査の概要】

(問) 宮崎牛をどのように提供するのか。

(答) 牛丼での提供を考えている。



## 広報広聴特別委員会 新庁舎建設検討特別委員会

# 2つの 特別委員会を設置!

### 広報広聴 特別委員会

〔委員長〕郡司誠秀  
〔副委員長〕河野通博  
〔委員〕田中重信

和足恭輔  
川口和也  
山田一也  
林田一彦  
黒部俊泰  
北川浩一郎  
岩元猛

本市議会の更なる開かれた議会の形成に向け、市議会の情報を積極的に発信するとともに、真に必要な施策を市当局へ提案していくために、多くの市民の声を聴く環境整備に向けた調査・研究及び実践を目的に設置しました。

去る、6月20日に第1回広報広聴特別委員会を開催し、特別委員会における活動計画などを協議しました。

今年度は、議会だよりの更なる

紙面充実のほか、より市民の皆様  
にわかりやすい議会報告会の実施  
に向けて検討を行うこととしてい  
ます。



第1回広報広聴特別委員会のような様子

### 新庁舎 建設検討 特別委員会

〔委員長〕濱中武紀  
〔副委員長〕前田幸雄  
〔委員〕田中重信

福井田中  
岡福中  
浩秀重  
一子信

山本定則  
谷口慎二

現在、市で検討を進められている新庁舎建設について、庁舎建設時から数十年先を見据えた庁舎のあり方を、議会の立場から調査・研究し、市当局へ提言するために設置しました。

去る、6月28日に第1回新庁舎建設検討特別委員会を開催し、特別委員会における活動計画などを協議しました。

今後の活動については、先進自治体視察研修を実施し、平成30年3月までに市当局へ提言できるように、調査・研究をしていく予定です。



第1回新庁舎建設検討特別委員会のような様子

# 市政を 問う!

# 一 般 質 問

平成29年第3回定例会における「市政に対する一般質問」は、6月28日から30日の3日間行われ、13人が個人質問に立ち、多岐の内容にわたり市の方針をただしました。

質問の方法は「①一括方式」、「②一部壇上方式」より、議員が選択して実施しました。

- ① 一括方式とは … 議員が一括して壇上で質問し、市長が壇上で一括して答弁した後、再質問を質問席で行う方式です。
- ② 一部壇上方式とは … 議員が質問の一部を壇上で質問し、市長が壇上で答弁した後、議員が質問席から一問一答でやり取りする方式です。

**以下、登壇順に質問と答弁の要旨を掲載しています。**

※ 質問や答弁について、要旨だけではなく詳細をお知りになりたい方は、日南市議会事務局にて「日南市議会会議録」を閲覧することができます。

また、日南市議会会議録は「日南市議会ホームページ」でも閲覧することができます。

詳しくは、日南市議会事務局（電話：0987-31-1142）までお尋ねください。

## 〈登壇者と質問項目〉

- ① 黒部 俊泰 議員（一部壇上）〔子育て支援について、胃がん予防対策について、防災対策について〕
- ② 前田 幸雄 議員（一部壇上）〔市長の政治姿勢について、教育行政について、弱者支援策について、前立腺がん検診導入について〕
- ③ 井福 秀子 議員（一部壇上）〔生活困窮者をどう支援していくか、教職員の長時間労働、改善に向けて〕
- ④ 和足 恭輔 議員（一部壇上）〔交通対策について、介護保険事業について、空き家対策について〕
- ⑤ 岩元 猛 議員（一括方式）〔副市長について、大堂津地区の津波対策について、観光について、一次産業について、市職員の中途退職について〕
- ⑥ 岩永 憲明 議員（一部壇上）〔市長の政治姿勢について、教育行政について、職員の健康管理について、ゴミ収集について、中心市街地について、交通行政について〕
- ⑦ 中尾 貞美 議員（一部壇上）〔飼肥の活性化促進について、飼肥伝統的建造物群保存地区40年事業について、文化財の継承について、市長選挙をふりかえって、河川の整備について、図書館事業について〕
- ⑧ 田中 重信 議員（一部壇上）〔日南市公共施設等総合管理計画について、過疎対策について、民営化・民間委託および指定管理者制度について、議会対応について〕
- ⑨ 福岡 浩一 議員（一部壇上）〔市長の政治姿勢について、北郷道の駅構想について、指定管理者制度等の問題点について、資源ゴミについて〕
- ⑩ 谷口 慎二 議員（一部壇上）〔市長の政策について、納税について、福祉について〕
- ⑪ 河野 通博 議員（一部壇上）〔市長の政治姿勢について、教育行政について、働く場創出について〕
- ⑫ 郡司 誠秀 議員（一部壇上）〔農業振興について、文化芸術振興について、教育環境対策について〕
- ⑬ 北川浩一郎 議員（一部壇上）〔人口減・少子化について、商工観光政策について、行財政改革について、ごみの軽減化について〕





公明党日南市議員  
黒部 俊泰 議員

子育て支援について

(問) 子育て世帯の家計を支援するには、妊婦健診、産婦健診、新生児聴覚検査における公費負担の拡充が重要である。今後も前向きな検討をすべきと考えるがどうか。

(答) 今春、こども医療費の助成や放課後児童クラブの拡充などに努めた。今後も、子育て環境の充実を図っていきたい。

就学援助について

(問) 国は、要保護児童に対する「新入学児童生徒学用品費」の単価を約2倍に増額した。準要保護児童生徒への対応を問う。

(答) 他市の動向確認など現在研究している。

津波避難計画について

(問) 風田地区の津波避難困難地域において、避難時に援助が必要な方への支援策は、市が対策をとるべきと考えるがどうか。

(答) 津波避難が困難な方がいらつしやると思う。今後、その地域でそれぞれの方と協議をさせて頂くことになる。

ディジー教科書について

(問) 先進自治体では、教育委員会が日本リハビリテーション協会に全校分を一括申請し、全特別支援学級のタブレット端末でディジー教科書が利用できる体制がとられた。本市の対応はどうか。

(答) 本市も、学校側から要望があればそのように対応する。

わんぱく広場の遊具について

(問) ブランコが2台設置されているが、よちよち歩きの子どもが乗れる「安全ブランコ」を設置して増やすことはできないのか。

(答) 全体的な遊具の改修や、更新も踏まえた改修計画を立て、「安全ブランコ」の設置についても、そのタイミングをとれないか検討する。



子どもたちや家族連れの方々に、とても人気のある「わんぱく広場」



公明党日南市議員  
前田 幸雄 議員

市長の政治姿勢について

(問) 1期目で、やり残した施策は何かを問う。

(答) 成果が上がっていないものとして、医療費の抑制、人口減少の歯止め、出生数の増加、農業の経営継承事業の4つである。

(問) 本年10月から、中学生までの医療費助成の拡充が予定されているが、その根拠は何かを問う。

(答) 市議会の度重なる要請と市民の期待等を考慮したからである。

教育行政について

(問) フッ化物洗口(むし歯予防策)として小・中学校で週1回行うブクブクうがいをする動作)の導入年度はいつか。

(答) 平成26年度からである。

(問) この事業効果はどう推移しているのか。

(答) 平成24年に小学3年生だった児童のむし歯保有率は81.3%。4年後の、平成28年の中学1年生時点で43.1%と効果が現れている。

(問) 本市の教職員の長時間労働の現状はどうなっているのか。

(答) 時代のニーズの多様化、社会

弱者支援策について

や保護者からの期待や要望が長時間労働にもつながっていると考える。

(問) ヘルプカード(妊産婦や障がい者等の援助を必要とする方が携帯し、いざという時に必要な援助を周囲の人にお願ひするための表示カード)の周知・普及を図れないか。

(答) 県が今年度で作成すると聞いている。本市における導入については方策を考えていきたい。

(問) エンディングプラン(身寄りがなく、また、生活にゆとりがない1人暮らしの高齢者が、葬儀や納骨などの課題を生前に解決し、安心して余生を送るための事業)は、横須賀市が取り組んでいる。本市でも考えてみてはどうか。

(答) 横須賀市の事例等を参考に研究していく。



ヘルプカード





日本共産党日南市議員  
井福 秀子

**生活困窮者をどう支援していくか**

**(問)** 厚生労働省から生活困窮者の支援にあたり、行政の福祉部局は電気ガス事業者と連携を取るよう通知があった。市の事例を問う。

**(答)** 担当課で直接の事例はないが、電気ガス事業者と社会福祉協議会とで情報の交換を行っている。

**(問)** 法定期間である14日以内に決定した生活保護の開始件数が少ない理由は何か。

**(答)** 敏速に対応しているが、諸調査で期間が超えることもある。

**(問)** 生活保護以外にも諸制度があるが、制約によりすぐには利用できない場合どうするのか。

**(答)** 相談者の気持ちを理解し信頼関係を築きながら支援していく。

**教職員の長時間労働改善にむけて**

**(問)** 文部科学省が10年ぶりに実施した公立小中学校教員の勤務実態調査では、中学教諭の約6割、小学教諭の約3割が週60時間以上勤務し、過労死ラインの月80時間以上の残業をしている。本市の残業時間、年休取得、精神疾患での休職はどうか。

**(答)** 残業時間は、昨年度まで調査をしていない。本年6月から「出勤時刻の調査」で教職員の労働時間の把握を開始した。1人当たりの平均年休取得日数は、小学校が15日、中学校が10日である。

**(問)** 本市中学校の、部活動休養日の実態はどうか。

**(答)** 全中学校で週1日の休養日を設定。土、日設定は2校である。

**(問)** 市内中学校の部活について、一斉休養日を設定できないか。

**(答)** 第3日曜日に休養日をつける。PTA協議会、中学校校長会、教育委員会の3者で協議を重ね、方向性を出したい。



中学校の部活動のようす  
(日曜日の市総合運動公園テニスコート)



日本共産党日南市議員  
和足 恭輔

**公共交通対策について**

**(問)** 路線バス・コミュニティバスの利用者ニーズと現行サービスとの間にギャップがあることは明らかだが、市の現状認識を問う。

**(答)** 地域公共交通網形成計画策定に向けて、運行者、利用者それぞれから意見聴取、実態調査を行い、解決すべき課題が明らかになった。

**(問)** 南郷地区自治会には、9月にコミュニティバスの今後について提案することだが、デマンドタクシー方式も含め、複数の具体的提案を示し、地元との議論の活性化を通じて、利用機運を高めてはどうか。

**(答)** 本市公共交通網形成計画の素案がまとまり次第、9月末にはデマンドタクシーを含む多様な選択肢を示す。地域の皆様と意見交換を行い、試験運行や利用促進、さらにPR等のイベントを実施しながら、その地域で最適な交通体系の構築を目指す。

**(問)** 昨年9月から11月まで実施した、鉄板敷地域での乗り合いタクシ

シー実証実験では、利用者は9人であった。失敗だったと清算的にならず、事前の利用登録者が50数人という事実を受け止め、引き続き地域と協議を進めてはどうか。

**(答)** 追跡調査を実施していく。

**介護保険制度について**

**(問)** 4月から始まった介護予防・日常生活支援総合事業だが、要支援の訪問介護・通所介護サービスから保険適用外の新しい総合事業の訪問型サービス、通所型サービスに移行した人は何人か。

**(答)** 総合事業への移行人数は特定できないが、4月の利用者は訪問型サービス10人、通所型で35人の計45人であった。



中部病院から大牟礼方面行きのコミュニティバス「ジャカランダ号」





社民クラブ  
岩元 猛 議員

**大堂津の津波対策について**

**(問)** 確実に助かるものではないが、ライフジャケットを沿岸住民に配布できないか。このことで、不幸にして亡くなった場合、遺体の発見ができる。東日本大震災では未だに2500人以上が行方不明であり、検討してはどうか。

**(答)** 東日本大震災の津波の破壊力を考えると、一刻も早く避難場所や高台に避難することが重要であると考えるので、ライフジャケットの配布は考えてない。

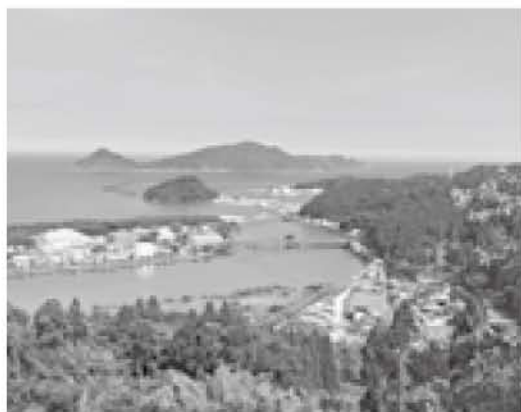
**(問)** 大堂津小学校裏の空き地を市が購入、公園として整備することはできないか。

**(答)** 限られた財源の中、津波避難所の整備を年次的に進める為にも、公園化については考えてない。

**観光について**

**(問)** 大島の休憩棟の屋根の修理と市道の一部補修ができないか。

**(答)** 休憩棟については観光施設補修枠の中で、本年度中の実施を検討している。また、市道については現在、工事発注を行い、段差解消を図っている。



南郷城址より大島を望む風景

**(問)** 南郷城址のトイレの設置は検討できないか。

**(答)** 現在のところ、設置については考えていない。今後については民間において、新たなトイレを設置する場合、制度事業が活用できないか、一緒に検討したい。

**(問)** 「道の駅酒谷」と「道の駅なんごう」については、車いす等でのトイレ利用者が雨天時は濡れてしまう。早急に整備できないか。

**(答)** 土木事務所の改修計画では、「道の駅酒谷」は、本年度の障がい者用のカーポート設置と駐車場の段差解消を行う。なんごうについては、本年度トイレ改修を予定している。両駅とも駐車場からトイレまでの屋根は具体的計画はない。



社民クラブ  
岩元 憲明 議員

**市長の政治姿勢について**

**(問)** 市長選の投票率が史上最低であったが、投票率と得票数について見解を問う。

**(答)** 要因は「若年層の投票率の低下」「政策論議にならなかつた」「選挙結果が見えていた」などが要因の一つではないかと考えている。得票数については前回より、3700票を上積みすることができ、全体の投票者数の7割を超えたことは、2期目に向けた市民からの期待の表れだと考えている。今後一つ一つの意見に真摯に耳を傾け市政に邁進していく。

**(問)** 地方自治法施行から70年経過したが二元代表制について市長の認識を問う。

**(答)** 執行機関である市長と議決機関である議会が住民の意思を汲みながら、相互の抑制と均衡により緊張感を保ちつつ協力して自治体運営にあたる制度と認識している。

**教育行政について**

**(問)** 教職員の教育現場における長時間労働の実態はどうかについてのか問う。

**(答)** 資料・統計のための調査などの事務的業務を始め、成績処理業務、教育相談、ボランティア活動など業務は多岐にわたる。これに休日返上の部活動指導が加わると、授業実践の研究や教材研究の時間確保のため、長時間労働を余儀なくされる先生はかなりいる。

**(問)** 中学生の市外県立高校への入学の現状を問う。

**(答)** 24年度は36人、25年度29人、26年度38人、27年度48人、28年度が42人となっている。

**職員の健康管理について**

**(問)** 去年から労働安全衛生法の改正を受けストレスチェックを実施したが、結果はどうであったか。

**(答)** 対象者は、再任用職員を含む正規職員・嘱託職員の863人の98%にあたる846人が受験した。高ストレス者と判定された者が10%の85人。その内、産業医の面接を受けた者が16%の14人だった。半数の7人は調整不要で、残り7人中6人は就業場所の変更、1人は労働時間短縮という就業上の措置意見であり、4月の定期異動で措置した。制度導入の目的は職員がメンタル不調となることを防止することにある。本年度も適切に実施する。





改政クラブ  
中尾 貞美 議員

**飼肥の活性化促進について**

**(問)** 飼肥駅前前の国道横断歩道は街灯がなく危険である。街灯の設置はできないか。

**(答)** 地区防犯灯の設置等も含めて、関係団体等と検討する。

**(問)** 小倉処平を通じて延岡市北川地区との絆は深められないか。

**(答)** 市民レベルでの文化交流や草の根の交流が促進されることを期待する。

**伝建指定40年記念事業について**

**(問)** どういった記念事業を考えているのか。

**(答)** ライトアップによる、夜の飼肥の演出、家紋入りのノボリによる、まつり会場の演出等を考えている。また、まつり当日は、有料の飼肥城由緒施設を無料開放とする計画である。

**(問)** 伝建地区として整備された飼肥の情報発信はどのように行っているのか。

**(答)** シンポジウムを開催するほか、印刷物の作成等を行い、伝建地区を中心とした飼肥の魅力を情報発信している。

信している。

**文化財の継承について**

**(問)** 油津の杉村金物店はこういった文化財の位置づけか。維持補修もたいへんだと聞いたが、どういった対応をしているか。

**(答)** 以前に倉庫の雨漏りを、県建築士会日南支部の皆様にもボランティアで補修していただいた。市が補修に対して単独で補助することは困難である。

**市長選挙をふりかえって**

**(問)** 木材を育てる側に力を入れていただきたいが、下刈り・間伐金等、市独自に上乘せする制度はできないか。

**(答)** 今後、設置する第一次産業活性化プロジェクトチームで検討する。



振徳堂に建立されている小倉処平の記念碑



改政クラブ  
田中 重信 議員

**公共施設等総合管理計画について**

**(問)** 生産年齢人口の減少を見据え、早急に老朽化対策・統廃合計画の市民説明と合意形成を図れ。

**(答)** 30年度中の計画策定を目指し、地元住民への説明や合意形成に努める。

**過疎対策について**

**(問)** 小規模水道組合の維持管理への支援対策をどうするのか。

**(答)** 世帯数減少や高齢化が進行し、運営が困難となることが予想されるので、実態調査をもとに検討する。

**空き家・空き地対策について**

**(問)** 直近の実態と対策を伺う。

**(答)** 空き家については28年10月末で773件。内、居住不可423件を確認。所有者不明物件の調査を進め、特定空き家認定も視野に、改善を図る。

**(問)** 未相続農地の実態把握と対策を行っているか。

**(答)** 28年7月の相続未登記は面積で17.0%、相続未登記の恐れがある農地は14.5%である。遊休化した農地は担当する農業委員が対応

し、農地中間管理やJAへの預け入れを行う。

**民営化について**

**(問)** 民営化・民間委託・指定管理についての課題と評価について問う。

**(答)** いずれもコスト削減や市民サービスの向上が図られた。

**(問)** 今後の計画を伺う。

**(答)** 臨時職員や嘱託職員の業務を対象に、包括業務委託の早期導入を検討中であり、積極的に民活導入に努める。

**(問)** 窓口業務の民間委託はできないか。

**(答)** 市民サービス向上を目指し、先進事例などを参考に一部民間委託について検討する。



急激な少子高齢化と過疎化に伴い、空き家が激増している(写真は参考資料)





自由民主党日南市議員  
福岡 浩一 議員

**北郷 道の駅構想について**

(問) 旧北郷町時代の平成12年に、インターチェンジ周辺整備の構想が桜の里酒造周辺で計画されていた。市長は、その計画を知っていたか。過去の計画など参考にして充実した議論を深め計画を進めてはどうか。

(答) 旧北郷町時代の計画は、知らない。当時、高速道路の開通時期等が不透明であったため、計画に肉付け作業等は不可能との判断を下したと聞いている。現在、北郷まちづくり協議会の地域活性化部会内に「北郷 道の駅を考える会」設置の動きもあり、更なる議論が深まることと思う。

**指定管理者制度の問題点について**

(問) 4月の市長選挙、市議会補欠選挙において、日南市公の施設管理指定業者等が選挙運動に積極的に参加しているのは、公職選挙法違反ではないかと、市民の声が聞こえてきた。選挙管理委員会委員長の見解を問う。

(答) 公職選挙法上は、問題ない。(問) 法律上の問題はないとのこと

ではあるが、日南市内の公の施設管理をすることで利益を上げている者があるからさまざまな選挙運動を展開することは、市民感情として、偏った判断を市長、議会が行う可能性あるとの疑念は払拭できないのではないかと。そこで、全国の市町村では、宗教活動、政治活動を抑制する募集要項内容がある。日南市でも要項の改正を検討してはどうか。

(答) 検討を考える。

(問) 市長との議論を聞いて、選挙管理委員会委員長の感想はどうか。

(答) 市長、議会議員として一線を引いた方が好ましいと考える。

**資源ゴミについて**

(問) 市内小中学校環境整備員による、校内有価資源ゴミ換金事業が今年2月に発覚した。資源ゴミの有価性の認識不足が招いた事実と考える。宮崎県内市町村では、条例に資源ゴミ持ち去り換金等について罰則条項がある。条例改正で違反者に対する抑止力効果があるのではないかと。改正する考えはあるか。

(答) 市内で持ち去り事案は発生してないが、他市で発生しており先進事例を調査研究する。



自由民主党日南市議員  
谷口 慎二 議員

**経営継承事業について**

(問) 事業の状況について問う。

(答) 27年度からの事業であるが、28年度にはツアー参加者の中の一人在、家族4人で移住し、本格的に事業に取り組み始めた。8月から経営を継承することになっている。

**南郷町総合支所の今後について**

(問) 解体時期について問う。

(答) 今後、活用方法もしくは、解体するのを含めて検討する。

(問) 建設を含む今後の方針について問う。

(答) 立て替えについては、今後の公共施設のあり方を検討する中で財政状況等も勘案しながら検討していく。

**ふるさと納税について**

(問) 本市へのふるさと納税額、他市への納税額を問う。

(答) 本市への28年度納税額は、3億689万円而他市への納税額は2131万円となっている。

(問) ふるさと納税について総務省から見直しに関して通知が発せられたが、その内容は何か。

(答) 見直し内容は以下のとおりである。  
①返礼品の調達価格が寄附額の3割を超えていること。

②資産性の高いものとして、おび杉の子ども椅子、おび杉スツール、ベンチなど。

③クルーズ乗船券。

(問) 今後の対応はどうするのか。

(答) 返礼品を3割程度となるようにリニューアルをしていく。

**認知症について**

(問) 本市の現状はどうか。

(答) 認知症の人数は増加傾向にある。

(問) 認知症サポーター事業の現状と課題について問う。

(答) 現在までに3700人の受講生があり、今後も広げていく。



旧南郷町総合支所





自由民主党日南市議員  
河野 通博

**市長の政治姿勢について**

**(問)** 創客創人の「人づくりこそがまちづくり」の観点から、これまでの事業も踏まえた取組を問う。

**(答)** 全地区に設立された9つの地域連携組織を中心に、地域の課題解決や活性化を行っている。

**教育行政について**

**(問)** 「学習支援」や「特別な配慮が必要な児童生徒」への対応について、その児童生徒数の推移はどうなっているか。

**(答)** 特別な配慮が必要な児童生徒の数は、本市においても年次的に増えている。

**(問)** 市雇用臨時的任用講師の勤務内容と採用条件はどうなっているか。

**(答)** 市内小・中学校16校に対し、19名を配置している。通常の学級に在籍している学習障がいや多動傾向など、特別な配慮を必要とする児童生徒に対応している。さらに学習支援も行うことから、教員免許所有者を採用条件としている。

今後は、特別支援に対する知識と理解を深めてもらうための研修への参加を検討していく。

**(問)** 学校のキャリア教育について、取組はどうなっているか。

**(答)** 生き方教育と捉え、宮崎大学と連携した「体験型アクティビティ」や「グッジョブ・フェスタ」を開催している。

**働く場創出について**

**(問)** 起業を目指す人材の育成について、取組を問う。

**(答)** ローカルベンチャー支援事業において、創業支援グループや金融機関と連携して、知識やノウハウの習得など、総合的支援を行う。



地域連携組織による、土手の草刈り清掃活動の様子



自由民主党日南市議員  
郡司 誠秀

**農業振興について**

**(問)** 今後のジェトロの活用は。

**(答)** 農畜産物の海外輸出は、販路拡大の一つとして期待される。

市としても連携を取りながら、前向きな生産者等に、情報提供や相談窓口との橋渡しを行っていく。

**(問)** GAPやHACCP認証の取組は。

**(答)** 国内でも取得者は数%であるが、安心・安全な消費者への証明であるので、関係機関と連携して支援していく。

**(問)** 農業委員会制度改正の概要について問う。

**(答)** 農地利用の最適化推進のため、農業委員をこれまでの選挙から市長の任命制とし、農地利用最適化推進委員も設けることとなる。来年7月に新体制に移行する。

**文化芸術振興について**

**(問)** 神楽を市指定の伝統芸能として検討していく考えはないか。

**(答)** 地域の歴史と伝統を示す、価値ある文化財であることは認識している。指定には、各団体が指定に同意し、将来にわたり保存・継

承することの見通しが必要であり、関係者と議論をしていく。

**教育環境対策について**

**(問)** 電子黒板を導入した学校の反応はどうか。

**(答)** 児童生徒にも魅力的なものであり、また教師の教材準備の時間短縮にもなる。教育的な効果を見ながら検討していく。

**(問)** 情報モラルの取組はどうか。

**(答)** 情報通信機器が原因となる事故・事件等の報道も目にする。情報モラルを児童生徒や保護者に啓発・指導することは、学校現場の喫緊の課題であり、適切な使い方ができるよう、講演、懇談会、家庭教育学級など積極的に取り組んでいる。



今年から星倉区の公民館廻りで開催する、「春神楽」(釈迦尾ヶ野公民館)





自由民主党日南市議員  
北川浩一郎

**人口減・少子化について**

**(問)** 全国的に生涯未婚率が増加しているが、本市の現状を問う。

**(答)** 平成27年国勢調査の結果をもとにすれば、男性が25・8%、女性が14・0%で県や全国平均と比較しても高い結果である。

**(問)** 人口減・少子化対策として、どのような結婚支援事業に取り組んでいくのか。

**(答)** 人材流出ストップサポート事業において、市内の事業所で働く独身男女の出会いを創出し、雇用定着、離職抑制を図っていく。また今後は、実効性があると思われる事業へのサポートも行う。

**商工観光政策について**

**(問)** 中活事業が終了したが、今後の取組を問う。

**(答)** 中活事業については、一定の評価を得たと考えている。今後は更なる向上を目指し、「油津地区エリアマネジメント事業」に取り組む。また関係者が集い、情報共有・検討する会議も開催していく。

**(問)** 今後どのような滞在型観光地

づくりを目指していくのか。

**(答)** 本市の観光資源を最大に生かした体験型観光メニューの醸成や、色々な宿泊スタイルの紹介等で滞在型観光の推進に努める。

**行財政改革について**

**(問)** 民間活力導入のため、市営住宅の管理業務を民間に委託できないか。

**(答)** 平成27年度に検討したが、最大のメリットである管理コスト軽減や、市民サービスの向上と事務の効率化などにつながらないと判断した。民間活力の導入については、今後も研究を続けていく。



中心市街地にある創客創人センター

**是非、議会を傍聴してみてください!**

■ 平成29年第4回(9月)定例会 開催予定 ■

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 9月11日 開会、本会議    | 10月2日 決算審査委員会審査 |
| 9月12日 本会議       | 3日 決算審査委員会審査    |
| 9月20日 本会議(一般質問) | 4日 決算審査委員会審査    |
| 21日 本会議(一般質問)   | 5日 本会議(採決)、閉会   |
| 22日 本会議(一般質問)   |                 |
| 25日 委員会審査       |                 |
| 26日 委員会審査       |                 |
| 27日 委員会審査       |                 |
| 29日 本会議(採決)     |                 |

※日程はあくまで予定であり、議事の都合により変更となる場合があります。



**★インターネットでも議会がご覧いただけます!**

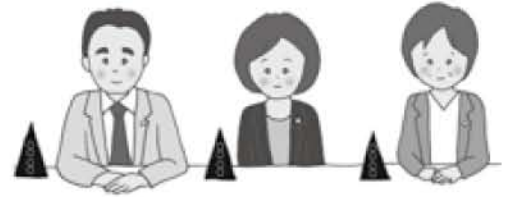
本会議のようすは、下記のURLより生中継・録画放映でご覧いただけます。  
(スマートフォン・タブレット端末でもご覧いただけます。)  
<http://www.nichinan-city.stream.jfit.co.jp/>





# 審議結果一覧

※平成29年第2回臨時会及び第3回定例会の審議結果を掲載しております。



## 【第2回臨時会】

番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委 員 会	本 会 議
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて	-	原案承認
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて	-	原案承認
報告第3号	専決処分の承認を求めることについて	-	原案承認
議案第41号	日南市副市長の選任について	-	原案同意
議案第42号	日南市教育委員会の教育長の任命について	-	原案同意
議案第43号	日南市教育委員会の委員の任命について	-	原案同意
議案第44号	日南市監査委員の選任について	-	原案同意
議案第45号	日南市公平委員会の委員の選任について	-	原案同意
議案第46号	日南市固定資産評価員の選任について	-	原案同意
議案第47号	「工事請負契約の締結について」の議決事項の一部変更について	原案可決	原案可決

## 【第3回定例会】

番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委 員 会	本 会 議
報告第4号	日南市土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について	-	終 了
報告第5号	北郷町温泉協会の経営状況を説明する書類の提出について	-	終 了
報告第6号	平成28年度日南市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	-	終 了
報告第7号	平成28年度日南市公共下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	-	終 了
議案第48号	平成29年度日南市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第49号	平成29年度日南市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第50号	平成29年度日南市簡易水道特別会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第51号	日南市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例	原案可決	原案可決
議案第52号	日南市いじめ問題再調査委員会条例	原案可決	原案可決
議案第53号	日南市大堂津津波緊急避難施設条例	原案可決	原案可決
議案第54号	日南市子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第55号	日南市蜂之巣公園条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第56号	日南市南郷B&G海洋センター条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議案第57号	市道路線の廃止について	原案可決	原案可決



番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委 員 会	本 会 議
議案第58号	市道路線の認定について	原案可決	原案可決
議案第59号	財産の減額譲渡について	原案可決	原案可決
議案第60号	財産の減額譲渡について	原案可決	原案可決
陳情第14号	慎重な憲法論議を求める意見書提出を求める陳情書	不採択	不採択
陳情第15号	政治分野への男女共同参画を推進するための法整備を求める意見書提出を求める陳情書	不採択	不採択
陳情第16号	ライドシェアの導入に反対し、安心・安全のタクシーを求める意見書提出を求める陳情書	不採択	不採択
陳情第17号	地方バス補助の上限引き下げに反対する意見書提出を求める陳情書	継続審査	継続審査
陳情第18号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書提出を求める陳情書	不採択	不採択
陳情第19号	労働基準法等改正案(閣法)の撤回を求める意見書提出を求める陳情書	不採択	不採択
議員提出議案第9号	日南市議会会議規則の一部を改正する規則	-	原案可決
議員提出議案第10号	循環型林業の確立のための安定的な財源の確保等を求める意見書	-	原案可決

## 採決結果一覧

賛否の別れた議案等における、議員ごとの賛否結果は以下のとおりです。  
 なお、表中の記号は次のとおりです。(○=賛成 ×=反対 欠=欠席 議=議長)

議案番号	議案名	審査員結果	河野	岩元	杉尾	北川	郡司	谷口	小玉	川越	黒部	林一	山田	山本	川口	前田	岩永	濱中	福岡	和足	安竹	中尾	井福	田中	採決結果	
議案第48号	平成29年度日南市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議	欠	○	○	原案可決
陳情第14号	慎重な憲法論議を求める意見書提出を求める陳情書	不採択	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×	×	○	議	欠	○	○	不採択	
陳情第15号	政治分野への男女共同参画を推進するための法整備を求める意見書提出を求める陳情書	不採択	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×	×	○	議	欠	○	○	不採択	
陳情第16号	ライドシェアの導入に反対し、安心・安全のタクシーを求める意見書提出を求める陳情書	不採択	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×	×	○	議	欠	○	×	不採択	
陳情第17号	地方バス補助の上限引き下げに反対する意見書提出を求める陳情書	継続審査	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×	○	○	×	議	欠	×	○	継続審査	
陳情第18号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書提出を求める陳情書	不採択	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×	×	○	議	欠	○	○	不採択	
陳情第19号	労働基準法等改正案(閣法)の撤回を求める意見書提出を求める陳情書	不採択	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×	×	○	議	欠	○	○	不採択	

注1) 議長は採決には加わりません。  
 注2) 議案の賛否は原案についての表決です。  
 注3) 陳情第17号は、「継続審査」とすることの賛否についての表決です。



# 議会日誌

(4月から7月:抜粋)

- 【4月】**  
 11日 議会だより編集委員会  
 14日 総務市民委員会所管事務調査  
 18日 議会運営委員会、議会改革推進特別委員会  
 25日 海上自衛隊呉地方総監部及び広島東洋カープオーナー表敬(広島県)  
 26日 九州市議会議長会定期総会(28日まで熊本県)
- 【5月】**  
 9日 議会運営委員会  
 10日 山梨県甲府市議会が行政視察のため来訪  
 16日 第2回臨時会、議会改革推進特別委員会  
 17日 和歌山県御坊市議会が行政視察のため来訪  
 24日 全国市議会議長会定期総会(東京都)  
 25日 県市議会議長会研修(東京都)  
 26日 議会改革推進特別委員会  
 30日 議会だより編集委員会、ICT活用推進特別委員会
- 【6月】**  
 4日 東海地区ふるさと日南会総会(愛知県)  
 近畿北郷会総会(大阪府)  
 12日 議会運営委員会  
 16日 議会運営委員会  
 19日 全員協議会、第3回定例会開会、本会議  
 20日 本会議、予算審査特別委員会全体会議、広報広聴特別委員会  
 28日 本会議(一般質問:30日まで)  
 ICT活用推進特別委員会、新庁舎建設検討特別委員会  
 29日 広報広聴特別委員会  
 30日 総合交通・産業活性化対策特別委員会  
 議会改革推進特別委員会
- 【7月】**  
 2日 在京北郷会総会(東京都)  
 3日 委員会審査(4日まで)  
 7日 第3回定例会閉会、広報広聴特別委員会  
 14日 広報広聴特別委員会  
 18日 東九州自動車道建設促進要望活動(19日まで東京都他)  
 19日 広島県呉市議会が行政視察のため来訪  
 20日 鹿児島県西之表市議会が行政視察のため来訪  
 25日 山形県新庄市議会、岐阜県中津川市議会が行政視察のため来訪  
 26日 宮崎県議会が行政視察のため来訪  
 27日 宮城県気仙沼市議会が行政視察のため来訪

## トピックス

### 永年勤続議員表彰伝達式が行われました!

去る5月24日、第93回全国市議会議長会定期総会において、長きにわたり、市政の発展に尽くされた功績により、中尾貞美議員が永年勤続15年以上の表彰を受けました。6月19日の本会議開会前に伝達式が行われ、安竹議長より表彰状が手渡されました。



### ■議場及び議会事務局移転のお知らせ■

4月24日(月)より、議場及び議会事務局が日南市保健福祉総合センター(ふれあい健やかセンター)5階へ移転しました。

### ■ご意見をお待ちしております■

議会だよりに関するご意見・ご要望がございましたら、下記までご連絡ください。

【日南市議会事務局】

TEL : (0987) 31-1142

FAX : (0987) 31-1778

E-mail : gikai@city-nichinan.lg.jp



## 編集後記

今回、新議員も二人加わり、また、議場も保健福祉総合センター5階へと場所を移動しました。さらに、二つの特別委員会も設置され、新たな議会体制の中で、活動することとなりました。

場所が変わり、メンバーや組織も変わり、より新鮮な気持ちで、議員活動を始めています。

躍動的な若い市長のもとで、IT企業の誘致や、クルーズ船の寄港、若い企業家の輩出など、刺激的な展開を続ける日南市ですが、それがどう地元に影響を与えていくのか、まだまだ、未知数の部分が多くあります。

議会だよりの編集は、今回設置された「広報広聴特別委員会」の中で行いますが、変動を続ける本市行政をはじめ、必要とする情報をできるだけ分かりやすく、見やすい「議会だより」を、皆さんにお届けし「愛読いただけたら」よう努力していきます。

(記) 郡司 誠秀

### 【広報広聴特別委員会】

委員長 郡司 誠秀  
 副委員長 河野 通博  
 委員 田中 重信  
 和足 恭輔  
 川口 和也  
 山田 一彦  
 林 一彦  
 黒部 俊泰  
 北川 浩一郎  
 岩元 猛

岩元 猛  
 北川 浩一郎  
 黒部 俊泰  
 林 一彦  
 山田 一彦  
 川口 和也  
 和足 恭輔  
 田中 重信  
 河野 通博  
 郡司 誠秀